

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	メトラボ	事業所番号	910103043
住 所	栃木県宇都宮市松原3-5-17	管理者名	高野 健次
電話番号	050-8884-8446	対象年度	令和6年度(2024年度)

地域連携活動の概要	
<活動内容> 活動場所：宇都宮市南一の沢町1-29 実施日程：令和6年4月～令和7年3月 実施した生産活動・施設外就労の概要：ランチ営業で日替ランチや弁当の販売を行う。接客・簡単な調理・洗い物・片付け、清掃。季節や食材の特性を活かした食事を提供。店内のレイアウト(花)。チラシ折込み。 利用者数：2名程度	<活動の様子> オープン前の清掃・仕込みの様子。 他にもオーダーを取ることや、ドリンク提供、植木の管理、チラシの折り込みなども行う。  
<目的> 地域連携活動のねらい：他企業との連携を通じて、社会福祉の必要性や課題策を発見する機会を得る。 地域にとってのメリット：人手不足の解消。個々人の希望やスキルに応じた仕事で活躍できる社会の構築。 対象者にとってのメリット：接客を通じて、社会参加への促進、多様な就労の機会の提供を行う。企業と訓練室の違いを知る。企業現場を知ることによって就労意欲の向上。自身の選んだ花を置き、育てることで充実感が生まれる。	
<成果> 実施した結果：作業能力の確認。(体力・集中力・巧緻性・積極性など) 得られた成果：コミュニケーションの取り方と姿勢を学ぶ。作業を通じて就労能力の向上。(社会性・生産性・自発性など) 課題点：欠勤率の低減に向けて、職場環境やサポート体制の改善。マニュアルの作成が必要である。訓練内容の見直し。	

連携先の企業等の意見または評価			
地域の子供や高齢者へ向けた低価格な食事の提供も行っており、A型事業所との連携がとても大切だと感じた。 人員確保や生産活動に関しても尽力してくれている。雇用に関して、働く意欲がある方やスキル等を身につけたい方の期待に応えられるよう職場環境をより良く整えていく。また、今後も新たな業務の打診を行う。そのためにも事業所間での情報共有や定期的な意見交換等を行い連携活動を進めていきたい。 取り組む作業が増え、自信に繋がっていると感じる。欠勤率も減り自分から新しいことをやってみたいと発言もあり前向きな姿勢が見られる。			
連携先企業名	メトロ食堂	担当者名	田村 伸子